要請番号(JL51523A24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G159 数学教育		個別	新規 1代目	2年	• 2024/1 • 2024/2 • 2024/3





【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育省

マイ・ア・イヒイ中等学校

3)任地(キアンブ郡キクユ) JICA事務所の所在地(ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2004年に開校した男女共学の公立中等学校。生徒は14~18歳(4年制、日本の中学3年から高校3年相当)で、全校生徒数約230名、各学年1~2クラスあり、1クラスあたり35~55名程度、教職員数は17名。1日9コマ、1コマ40分で時間割が組まれている。寄宿生はおらず、全員通学している。 生徒の家庭の多くは土地を持たず、ナイロビでの日雇いか農業を生業としており、裕福な地域ではない。学校は授業料の分納を認めるなど、教職員の努力により学費未納による退学者はほとんど出ていない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同地域には経済的に余裕のない家庭が多く、教育への関心度は低い。生徒自身も教育よりお金を稼ぐことに惹かれる傾向があり、学習意欲が高いとは言えない。同校の中等教育修了国家試験の結果は、地域内16の中等学校の内、常に10番以下という状況である。現在の校長は、5年前に着任した以来、生徒の成績向上を目標としている。そのためには生徒の以下という状況がある。現在の校長は、5年前に着任した以来、生徒の成績に関係の構築した。 学習意欲向上が必須であり、「授業の質の向上」と「教員と生徒のより良い関係の構築」を提供したいと考えている。 校長自身、学生時代に隊員による授業を受け、わかりやすい授業と、教員と何でも話せる関係が学習意欲につながった という経験を持つ。生徒たちには校長と同じ経験を、教員には生徒との接し方の見本を示してほしいと本要請に至った。

- 2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)
- 1.1年生、2年生(日本の中学3年、高校1年に相当)の数学の授業を担当し、生徒の学力向上に貢献する。
- 2. 教職員とともに、進路指導やスポーツなどの課外活動に取り組む。 現在実施されていない活動(音楽、美術、手工芸等)も、隊員の趣味や特技を活用して指導できることがあれば実施する。 3. 生徒の学力・意欲の向上、教員の生徒指導・対応の向上につながると思われる活動を配属先に提案し、実践する。
- 3)隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板、チョーク、教科書、職員室の事務机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

教員10名、事務員やキッチンスタッフが7名(教員は学士、30~50代が中心) 活動対象者:

1年生、2年生の男女、約120名(14~16歳が中心)

5) 活動使用言語

6)生活使用言語

7)選考指定言語

英語

スワヒリ語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[学歴]:() 備考: [免許]: (中学校又は高等学校教諭(数学))

[経験]: (指導経験) 3年以上 備考:授業を行うため [性別]:() 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (西岸海洋性気候) 気温: (10~25℃位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]:(安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.